

【研究シーズテーマ】

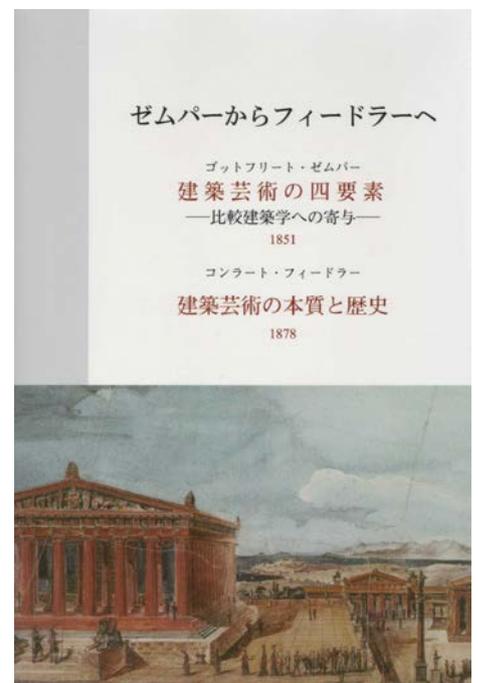
建築史研究を基点とした 建築文化に対する関心の涵養

 環境学部 建築デザイン学科 教授 **河田 智成**

Keyword
建築遺産／建築ガイド／建築史／建築教育／生涯学習


【研究シーズの概要】

19世紀ドイツの建築家ゴットフリート・ゼムパーの建築理論を起点とした近代建築成立の諸問題について、その日本における受容も視野に研究を進めています。このような建築史研究は一見、我々の住生活とは無関係に見えるかもしれませんが、しかし、現代の建築や都市が伝統的な住環境を近代化しながら形成されてきたことを考えると、こうした研究から我々の住環境のルーツを学ぶことができます。建築史研究は、さまざまなかたちで建築文化に対する関心を涵養します。



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- グローバルな視点からローカルな建築文化の魅力を発見します。
- 現代の建築文化を歴史的なルーツに遡って捉え直します。

【産業界での展開・用途】

- 建築ツアー・まちあるき・建築文化講座等の企画・開催
- 建築ガイドブック・まちなみガイドブック等の作成・出版
- 建築遺産の利活用

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp